

豊中市議会議員(市民派・無所属)

福岡まさき

平成20年3月 後援会事務局発行

市政だより

三月定例議会

**大きな成果を得て「3月定例議会」終わる～代表質問では～****市を悩ます府の暫定予算**

去る3月3日から25日まで開催された豊中市議会3月定例会が終了しました。

20年度予算を審議する今議会では、2月に誕生した橋下新大阪府知事が打ち出した「収入の範囲内で予算を組む」との方針のもと、府が7月31日までの暫定予算を組んだため豊中市も大きな影響を受けています。

20年度予算編成の特徴は、一般会計予算1,200億円のうち100億円が借金と資産売却等で成り立っています。こうした方法はこれまでのやり方と何ら変わらず、決してほめられたものではありません。

また、大阪府が組んだ暫定予算の影響で府の補助で実施してきた福祉や教育など多くの事業で影響を受けています。

昨年
に
続
き、
一
度
目
の
代
表
質
問
に
立
ち
ま
し
た

私は3月10日「新政とよなか議員団」を代表し質問に立ち、市長に対しては政治姿勢とともに豊中市の都市経営戦略について、また、各関係部局に対しては次のような問題について質しました。

- ◆市の厳しい財政状況を再建するために徹底的な行財政改革への取り組み姿勢。
- ◆「子ども」や「市民」を守るための学校耐震化への取り組み。
- ◆市民の健康診断と新しい制度となる後期高齢者医療制度について。
- ◆産業振興・事業承継・企業誘致について。
- ◆集合住宅の建替えと千里ニュータウン再生への取り組み。
- ◆教育文化都市再生への取り組み状況。他

※一部詳細記事は

2ページ以降に掲載

「新政とよなか」議員団控え室

〒561-8501

豊中市中桜塚3丁目1番1号

TEL 6858-2620 (直通)

FAX 6852-2384

自宅

〒560-0082

豊中市新千里東町2-7 C27-1109

TEL 6833-7705

FAX 6831-1281

E-mail ximtechs@dab.hi-ho.ne.jp

全国初 地球温暖化防止に大胆な取り組み

市は全国の自治体ではトップレベルの温室効果ガス削減に取り組んでいます。皆様の協力を得て2050年度までに1990年度比70%の削減を目標としています。



千里及び周辺地域の公営・公的賃貸住宅の建替えについて

日本の高度経済成長期に豊中でも、千里やその周辺に大量の公営及び公的賃貸住宅が建設されました。それらの住宅も40年の経過とともに、建物の老朽化や住宅性能の陳腐化、住民の高齢化が進み、エレベーターのないこれらの住宅は建替えの検討に入っています。

【公社住宅】

- ・新千里東町・西町B団地（建替え完了）
- ・新千里南町（進行中）

【府営住宅】

- ・東町、北町、南町（検討進行中）

【都市機構住宅】

- ・方針変更の可能性を含め現在検討中。

1. 現在の建物を一部残しそのまま住む。
2. 一部を建替え同じ団地に住む。
3. 他の地域に転居する。

という三つの選択案が検討されています。

ところで・・・

裁判中の府住宅供給公社新千里西町団地は？

いまだに建替えが進まず現在も裁判中です。仮移転されている多くの方々の不安とご苦労に心が痛みます。

公営住宅であり、大阪府の危機的財政状況からも一刻も早い解決が望まれます。

関係者の英断と「何でも要求型」支援団体の反省を求めたい。

健診率向上で市民の健康を守る

質問）市民の健康保持と医療費増加を抑制するため、健診率向上に取り組むべき。また、乳がん健診が毎年実施から隔年実施に変更されたのは時代の流れに逆行するのではないか。

答弁）国の指針に基づき平成20年度から段階的に引き上げ24年度に65%を目標に広報誌をはじめ、あらゆる機会を通じ啓発に努めたい。特にわが国の死亡原因第1位である「がん」検診については現在10%台であり健診率向上に取り組む。

また、乳がん健診については、マンモグラフィー導入と検査方法を一方向から二方向撮影に変更、精度が向上し2～3年間隔でも有効との厚労省指針によるものです。

意見）不安を訴える市民が多いのは当然。変更する場合はその根拠の周知徹底が必要。「国の指針」のみで納得???

新文化センター「コラボ」完成

新しい千里文化センター「コラボ」が2月11日開館し、北大阪の新都心にふさわしい公共施設として期待されています。◆積極的取組みにより実現

①施設配置の見直しと多目的スペースの設置。

②図書館へのパソコン持込と電源確保。

③4系統のデータベース導入や情報工房（コピーや印刷機）の設置。他

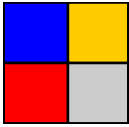
◆今後の課題として継続での取組み。

①1Fバスターミナルへの低公害ハイブリッドバスの導入。

②施設利用者の荷物搬出入や歩行弱者（車椅子利用者や高齢者）の施設への車両乗入の実現。

※今後の改善事項としてしっかりと取組みますので、ご意見をお寄せ下さい。





「福岡まさき」の提言が着々と実現

◆「産業立地都市」への取り組み

豊中市の南西部は大阪府の3大物づくり集積地域の一つであり、都心に隣接し、空港、新幹線、高速道路網など産業基盤インフラに恵まれた40万都市でありながら、産業振興や企業誘致に関する条例を持たない不思議さからこの5年間条例制定するよう取り組んで来ました。

ようやく3月議会で

「豊中市企業立地促進条例」が制定！

Q 結果どう変わるの？

雇用やまちの賑わいを創出し税収効果が上がること、

- ・高度な市民サービスの提供
- ・福祉政策の充実
- ・財政再建に貢献



Q 中身は怎なの？

・単に固定資産税の1/2軽減だけでなく、豊中独自のメニューを盛り込むべきと指摘し、地元雇用や環境配慮指針に対する優遇措置等も追加。

◆条例適用第1号誕生？

1月28日発表された塩野義製薬の研究所統合は条例適用第1号となる予定です。

この塩野義の研究所は、昨年大阪府が神奈川県と200億円規模の助成措置を競い敗れた武田薬品と同規模の1000人の陣容を誇る基幹研究所と同規模であり、今回豊中市は殆ど負担もなく、営業努力もしていません。まさに「ラッキー」の一言です。その分企業のスピード経営に協力すべく建築確認、環境アセスメント、人員移動のスピード化など集中的に取り扱える「ワンストップ窓口」を開設すべきとの提言もし実現しました。

今回のケースを成功に導き、第2、第3の企業誘致を成功させるべく副市長を中心としたトップセールスでの成果に期待したいと思います。

いつの時代も、組織に活力がある時に分権が進み、逆に分権化することによって組織を活性化することが今の豊中には大切だと市に申し入れました。

大阪国際空港活性化問題



元氣な豊中をめざして！

会派の提言

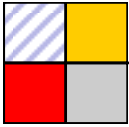
「名称の存続」
「施設整備費の地元市負担反対」

結果

国交省も「国際」の名称を残すことを決定
大阪府は億単位の地元市負担を当面見送り

大阪国際空港は一時
間以内に行ける人口比
で、関空四百万人に対
し、一千五百万人と高
倒的有利な利便性が高
い評価を得ています。
また、関空と違って内
陸型都市空港として都
心に近く、震災時の救
助活動や首都機能の
バックアップ体制構築
にも必要不可欠です。
いま、大阪国際空港
にとつて大切なのは利
用者の利便性確保と関
西経済圏にとつての地
域資産をいかに有効活
用するかと言うことで
す。

騒音問題が住民移転
や航空機材の改良で
幅に改善された今、十
分な配慮をしつつも次
の時代をにらんだ、ま
た、世界の航空行政の
流れに沿った活性化対
策を近隣市も巻き込み
検討すべきと考えま



やっど 学校耐震化が進展！(平成22年度までに)

学校耐震化率が約17%と大阪府下33市の中で27番目に低い豊中市に対して、私は市民の安心・安全を確保するため、市長の公約「全教室冷房化」より耐震化率向上が最優先と取組んできました。

「冷房化」は、夏休みもなく体温調節や意思表示がしにくい乳幼児がいる保育所なら話はわかりますが、小学校の全教室冷房化は疑問です。児童の体力低下を招く恐れもあり、工夫する知恵が働かな

くなったり、温室効果ガス削減に逆行したり、またランニングコストを含めた膨大な負担が市の財政を悪化させてしまうと、言い続けてきました。

やっど、3月議会で平成22年度までに市民の避難場所ともなる全小・中学校の体育館耐震化に最優先で取組むよう政策決定されました。

信念を持って
言い続け、実現することが
大切！



「千里中央再整備」今後の課題



千里中央地区再整備事業が立体駐車場、千里文化センター「コラボ」に引き続き家電売り上げ日本一の「ヤマダ電機」が完成し、3月7日オープンし

ました。これにより千里中央の商圈が拡大し、人や車の数も多くなりました。

利便性の向上やまちの活性化とともに市にとっての税収効果など期待できますが、必ずしも光の部分だけではありません。

今後、千里中央のタウンマネジメントについては行政、警察、事業者、地域団体等が連携し、安心して「買い物ができる・集える・楽しめる」《まち》としなければなりません。

犯罪抑止や不法駐車の前発や取締りの強化、單車置き場の増設も必要であり、しっかり取組みたいと考えています。

3月定例議会を振り返って

昨年に引き続き代表質問を担当しました。

厳しい状況の地方自治体は、何も大阪府に限ったものではありません。今年の代表質問でも指摘しましたが、昨年と同じく借金や基金の取り崩し、資産売却で100億円の財源手当てをしなければ予算が組めない状況です。

こうした状況がいつまでも続けられる道理もなく、全く発想を変えた行財政改革が必要です。豊中市には残念ながら挨拶ひとつ出来ない職員もいますが、優秀な職員がたくさんいる事を私は知っています。

市長にはこれらの職員に対し、「10年、20年後の豊中市を見据えた思い切った仕事に果敢に取り組み、全ての責任は私が取る」と職員たちの背中を押す覚悟と決断が必要だと提言しました。